

令和4年度

SDGsと地域づくりの新たな視点

2016年に国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)については、2030年の目標達成期限に向け、国においては内閣府による「自治体SDGsモデル事業」等の選定を行っており、自治体においてもSDGsの考え方を取り入れながら政策展開につなげていこうとする動きが広がっています。この研修では、SDGsについて基本的な知識を習得するとともに、自治体事例から地域の課題解決に向けた実践の中で、課題や目標の設定、施策の立案にSDGsをどのように活用していくのか、具体的な手法を学んでいきます。

研修のポイント

- SDGsについて基本的な知識を習得する。
- 演習(カードゲーム)を通じてSDGsの本質を理解する。
- 導入の意義、目的、手法について学ぶ。
- 先進事例や演習を通じて、地域の持続可能性も見据え、自治体におけるSDGsの活用について実際に考える。

開催要領

日 程

令和4年11月28日(月)～11月30日(水)(3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村等で企画業務に携わる職員
市区町村等でSDGsに取り組んでいる、もしくは取り組もうとしている職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますので留意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和4年10月11日(火)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和4年

11月

28日(月)

11:00~
入寮受付・昼食

12:30~
開講・オリエンテーション

13:00~17:00

演習 SDGsの本質を理解する

埼玉県三郷市農業委員会 局長補佐 諏訪 頼史 氏
(2030SDGs認定ファシリテーター)

千葉県茂原市都市建設部都市計画課 開発指導係長 篠田 智仁 氏
(SDGs de 地方創生認定ファシリテーター)

カードゲーム「2030 SDGs」とLEGO®SERIOUS PLAY®を使用した演習により、「SDGsがなぜ必要なのか」「SDGsの導入によってどんな変化の可能性があるのか」など、SDGsの本質について理解を深めます

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~12:00

講義 自治体にとってのSDGs ~導入意義、目的、政策展開の手法~

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任教授 佐久間 信哉 氏

SDGsを自治体が導入する意義や目的、施策展開の手法についてお話しいただくとともに、SDGsの今後の展望などについても、ご講義いただきます。

13:00~14:10

事例紹介 真庭版SDGs「SDGs未来杜市」の取組

岡山県真庭市総合政策部総合政策課未来杜市(SDGs)推進室 室長 森田 学 氏

SDGs活動を市民運動として広げるため、真庭SDGsミーティング(人材育成のためのワークショップ等の実施)や真庭SDGs円卓会議(真庭SDGsパートナーに登録している270を超える事業者・団体の担当者同士が交流・情報交換や、取組状況の確認等を行う会議)の開催を始め、SDGsの達成へ向けて取組を行っている。既に取組を進めている、木質バイオマス発電や、展開へ向けて事業推進中の生ごみ資源化事業などの取組について、民間企業や市民と協力しながら事業を進める方法について、ご紹介いただきます。

14:25~15:35

事例紹介 多様な主体と共に進める金沢版SDGs

石川県金沢市都市政策局企画調整課 山崎 友理 氏

2020年度「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に選定された金沢市。市民と観光客双方のしあわせを実現する「金沢SDGsツーリズム」の取組についてお話しいただくと共に、庁内にSDGsを浸透させるための工夫や、様々な主体を巻き込むための働きかけなど、自治体がSDGsを進めるコツについてもご紹介いただきます。

15:50~17:00

課題演習 SDGsの観点から地域課題を捉える

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任助教 高木 超 氏

SDGsを考える上で重要なゴール・ターゲット間の相互連関(インターリンケージ)を、ワークショップを通して体感します。また、自治体・地域の事業へのSDGs導入、活用について討議します。

17:00~

課外演習

9:25~10:35

講義 SDGsの実践 ~地域の持続可能性を見据えて~

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任助教 高木 超 氏

自治体の政策や担当業務にSDGsの観点を活用し、地域課題の解決に向けて、具体的な政策に結びつける手法についてご講義いただきます。

10:50~14:10

課題演習 SDGsの観点から地域課題のつながりを考える

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任助教 高木 超 氏

グループごとに議論・検討した自治体・地域の事業へのSDGs導入、活用の方法を発表し合い、地域課題の解決に向けて講師からの講評等で理解を深めます。

14:10~14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和4年

11月

30日(水)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。